
ずっと

瑠架

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
ずっと

【Nコード】
N6220M

【作者名】
瑠架

【あらすじ】
幼なじみの僕と理緒の、普通の、ある日のお話。

（前書き）

えっと、短編です。

話があんままとまっていなかったので、ご了承ください（・・；）

筆力不足ですが、よろしければ感想等お願いいたします。

誰にだって、小さい頃のほんわかしたかわいらしい思い出の一つや二つはあると思う。

……と、いう訳で。

僕と理緒（幼なじみ）は、小学校の通学路をゆったりまったり歩いていました。

「……懐かしいな」

僕はぽつり、とつぶやいた。

「ねー」

理緒が、小さくうなずく。

……さて、本題に入ってみよう。それは、

なぜ、僕と理緒が二人でこんな所を歩いているのか。

1．ふたりは付き合っているから。

2 ・なんとなく。

3 ・僕が理緒に呼び出されたから。

4 ・僕が理緒を呼び出したから。

5 ・化石を発掘したかったから。

…… 答えは、残念ながら3番だ。

僕が理緒に呼び出されたのだ。

そもそも理緒と話すのが久しぶりすぎて僕はパニックに陥っている。

僕と理緒は、今年で中学3年生だ。……であるからして、どちらもそれなりにお年頃なわけで、中学はいつてからはあんまり喋らなくなっただ。

つつつても、僕が理緒のことを嫌いになったわけじゃない。なんか、両方とも気を使うようになってしまったんだ。

……で。

昨日突然、理緒から電話がかかってきたのだ。

『もしもし？大智君？』
だいち

「……おう、り、理緒か」

僕は、久しぶりに理緒の声を聞き、ちよこつと、緊張していた。

『そうだけど。……大智、明日、開いてる？』

……本当ならこの時に、僕は何かがおかしい、って気付いてないやいけなかったんだ。……第一、理緒が僕に電話してくるのがおかしい。

別に僕と理緒の関係が悪くなったからとかじゃない。そもそも僕と理緒は根本的に、タイプというかなんというか……そんなものが違っていたわけで。

ちゃんと、おかしい、って思わなきゃだめだったんだ。

「明日？」

僕はもちろん聞き返した。

『うん。明日』

電話の向こうで理緒がうなずいているのが目に見える。

「……わかった」

呟くようにこう言うと、僕は電話を切った。

……んで、今日に至る、と。

そーゆーわけなのだが。

「理緒……どうしたんだよ？」

「んー……いや、大した理由はないよ？」

理緒の声は、聞いているとなんだか落ち着く。やっぱり幼なじみだからなのだろうか。

「そっか」

しばらく、僕と理緒は並んで歩き続けた。二人とも、無言で。僕は寒くなり、コートのポケットに手をつっ込んだ。

「あのさ、大智」

「ん？」

「……大智はさ、覚えてる？」

「何を？」

何だか理緒の言い方がじれったい。

「んー」

理緒は僕のコートのポケットに手をつ突っ込んできた。

「っ！」

顔が一気に熱くなる。

そんな僕を気にせず、理緒はにこお、っと笑ってこう言うのだ。

「こうやって、小学生の時はしてたよね」

「あ……」

そう言えばそんな事もあったな。

「その時の大智の手がね、すっごくあったかくて、あたし嬉しかったなあ」

理緒が、ぎゅ、っと僕の手を握ってきた。

それに応えるように、僕も手を握り返す。

ぎゅっ……

「これからも、大智とずっと一緒に居れますように……！！！」

理緒の願いは空の青さに吸い込まれた。

そして、僕と理緒は昔のことを話しこんでいた。

ずうずうしく

○

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6220m/>

ずっと

2011年10月7日10時42分発行